

感想まとめ

ご講演：橋川史宏氏「伊勢らしさの源泉を探る」

(令和3年10月10日実施)

参加者の方から頂いた感想の一部をご紹介します：

- "伊勢らしさ"の本質について考えてみて、神宮を中心とした日本人の心を求めて人が訪れ、住民は外から来た人と神様を結び、その繋がりに感謝できることだと思いました。
- 「風土は心の鏡」「伊勢らしさは残っているか」→時代と共に変わっていく部分もあるのでは。変わっていくものの必要性、それを担っているのは人であり人の心であることを改めて認識しました。ありがとうございました。
- 観光業者の使命として、「本当に良いものは、売れなくても出し続けることが大事」という話は自分も観光業に携わっているので励みになりました。
- おかげ横丁の昔からのお話が聞け、再度伊勢ならではの物や風習「伊勢ならではの」を大切に考え、これからの伊勢を盛り上げて行けるよう努力を自分も仕事を通してお役にたてればと思いました。
- 伊勢が伊勢らしくあるための理念。おかげ横丁とおはらい町通りの発展、相乗効果での集客。/商売(伊勢らしさの商店)伊勢らしい町。もてなしの精神、神恩感謝(お客様はすべて神様のお客様)本日講演ありがとうございました。感謝の心を忘れずに生きてと思います。
- 流行に流されたり、儲け重視になるのではなく、「本質、らしさ」にこだわり続けることが他所にはない魅力を持続することにつながるのだなと思いました。
- 長い時間を掛けて、調査をされ今の”おかげ横丁”が形成されたことが良く理解できました。

以上。